

鹿島台出張所だより

鳴瀬川・吉田川の河川管理を担当しています。
出張所管内の様々な活動をお知らせします。

Vol.
35
R6.12.23



10月28日
～11月18日

出水期後の 徒歩点検を行いました

10月28日から11月18日にかけて、
出水期後の堤防の徒歩点検を行いました。
毎日の河川パトロールカーでの巡視では
見つけにくい箇所も見逃さないよう、
堤防を歩いて細かく確認しました。
今回の点検で大きな異状は確認されませ
んでしたが、今後も引き続き監視を行っ
ていきます。



堤防点検の目的って？

大雨などにより水災害が発生した際にきちんと堤防が機能するか、
堤防に異状がないかを確認するために行います。
堤防は降雨や車両の通行、植物の根や動物の生息穴によって日々
変化が生じます。亀裂や穴から水が浸透して堤防が弱くなったり、
雑草に覆われると日光が当たらず芝が枯れ、堤防が浸食されやす
くなってしまいます。



1月6日
～1月17日

堰（ゲート）開閉のお知らせ

桑折江堰と鳴瀬川中流堰において、ゲート設備・操作機器等点検のため
下記の日程でゲートの開閉を実施します。

点検期間中はゲート開閉を行うため、一時的に堰下流の河川流量が増え
るなど水位の変化が生じます。河川を利用する場合はご注意下さい。



桑折江堰（大崎市三本木地内）

令和7年
1月7日（火）～1月10日（金）



鳴瀬川中流堰（美里町一本柳地内）

令和7年
1月14日（火）～1月17日（金）

※降雨状況や作業の進ちょく状況により、開閉作業の日程が変更になる場合があります。





!!ご注意ください!!



暖房用の灯油等を扱う機会が多くなるこれからの時期は、**家庭や事業所等のホームタンクから灯油が漏れ出し、側溝や水路を通じて河川に流出する水質事故が多く発生します。**原因の多くはタンクの老朽化、バルブ栓の閉め忘れ、タンクから小分けする際にその場を離れたり等の不注意によるものです。

事故処理費用は原因者が負担

油拡散防止用のフェンス設置から回収・処理などに要した費用は**事故を起こした原因者の負担**となります。

生態系や生活に悪影響

油の流出規模によっては**断水したり農作物や魚類などにも被害が及んで**しまいます。

油の取り扱いには十分注意し、こまめな点検をお願いします。

定期点検を怠らない

屋根からの落雪や除雪時に注意

水質事故を防ぐために

その場を離れない
目を離さない



配管の場所に目印を

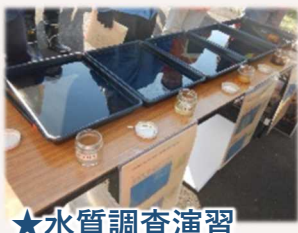
油の流出を発見したらすぐに消防署・警察署・市町村または県の機関へ連絡を!!

11月19日

水質事故対応講習会に参加しました

@涌谷地区河川防災ステーション

油類や有害物質が河川に流出した際の対応技術を習得する水質事故対応講習会が開かれ、消防、県・市町村や維持業者等が参加しました。東北技術事務所から講師を招き、水質測定方法、油を処理する際の留意事項や回収方法等、事故発生時の的確な対応技術を学びました。



★水質調査演習



★油吸着材で回収



★吸着型オイルフェンス設置演習



ホームページ下部の
バナーをクリック!



国土交通省 東北地方整備局
北上川下流河川事務所 鹿島台出張所

〒989-4102
宮城県大崎市鹿島台木間塚字小谷地496-1
Tel: 0229-56-2617

